

アジア圏留学生たちの就職活動にも役立つ ジョブ・カードを利用したキャリア研修



【企業名】	学校法人 NIPPON ACADEMY
【所在地】	群馬県前橋市
【業種】	教育、学習支援
【事業概要】	語学、実学の視点から日本のおもてなし文化を一貫的に学ぶ、日本で初めての留学生向け教育機関
【設立】	1990年
【従業員】	学生数 約1,500名（職員数163名）

導入目的：

学校卒業後、日本企業への就職に向け、履歴書作成や面接時の応答力向上を図るため

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

本校の外国人留学生は、日本語や日本流「おもてなし」の心や技術を学んでいます。卒業後、彼らが日本企業（主としてホテル、旅館等）に就職する際、日本語による履歴書作成や面接等で自分を上手く表現する事は大きな困難を伴い、従前からの課題でした。こうした課題をキャリア形成サポートセンターに相談したところ、ジョブ・カードを作成し自分自身を良く知ることで、履歴書作成などを後押しする力になると提案を受け、講義への導入に至り今年で3年目です。

取り組み内容：

計146名の留学生にキャリア講座を実施

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

キャリア形成サポートセンターからキャリアコンサルタントを講師として招き、「ジョブ・カード活用ガイド」の「自己の強み弱み」分析を基本テーマとしつつ、「自己の個性・性格の振り返り」ができる補助シートを組み合わせた講座を設定しました。センターがテキスト本文にふりがなをふり、英語表記もしてくれたほか、学生に講義内容を十分理解してもらうため、講義中はセンターの制度普及推進員にも講師の補助者として来ていただき、10月に講義を7回実施することができました。

導入成果：

今回のセミナーを通じて、自己理解が進み、就労に必要なスキル等の理解に繋がった

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

学生からは、「自分自身のキャリアの棚卸しが出来た」「今後伸ばしたいスキルや能力が明確になった」などの感想が寄せられ、満足度の高い講座となりました。特に、自分の強み・弱み・学習履歴・キャリアを順序立てて整理し、工作上要求されるスキルに対して何が足りていないのかといった点を把握することで、今後の就職に向けた準備を進めることができたのではないかと感じます。次年度も継続実施をお願いしたいと思います。